

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第6号

第6週(2月4日～2月10日)

発行年月日:平成14年(2002年)2月18日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (6週)	累積報告数 (1週～6週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	2	4
	腸チフス	0	0	0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	0	5
	急性ウイルス性肝炎	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	2
	後天性免疫不全症候群	0	0	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	デング熱	0	0	0
	梅毒	0	0	6
	レジオネラ症	0	0	1

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	6週	増減	H13.52週～ H14.5週の平均
インフルエンザ	9.43		1.93
咽頭結膜熱	0.03		0
A群溶連菌咽頭炎	0.66		0.46
感染性胃腸炎	5.91		4.10
水痘	1.91		2.02
手足口病	0.28		0.22
伝染性紅斑	0.28		0.53
突発性発疹	0.47		0.38
百日咳	0		0
風疹	0		0.01
ヘルパンギーナ	0		0
麻疹	0.13		0.05
流行性耳下腺炎	0.84		0.74
急性出血性結膜炎	0		0.02
流行性角結膜炎	0		0.55
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0
無菌性髄膜炎	0.14		0.07
マイコプラズマ肺炎	0.14		0.43
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

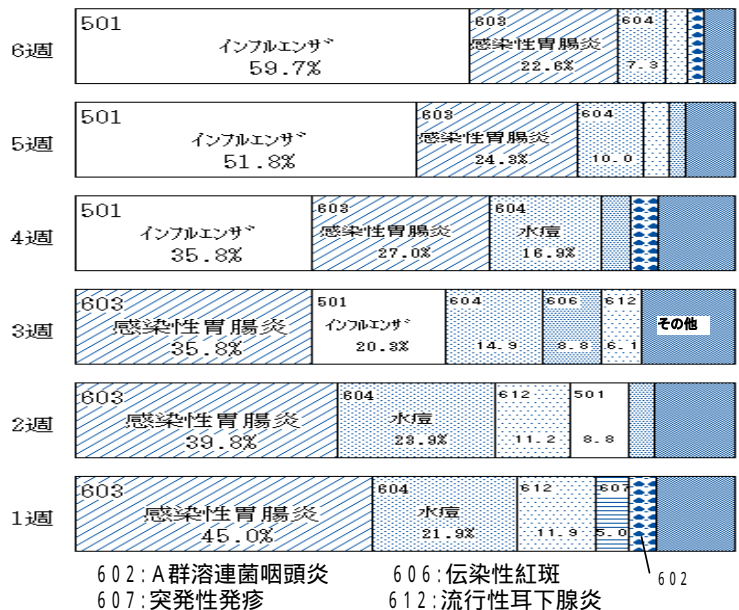
*増減は、平成13年52週～平成14年5週の平均に対する今週との比較 増加 減少 変化なし

*太字は、今週の注目される疾患です。

3) 今週のトピックス

患者情報

滋賀県における定点当たり患者数について、平成13年52週～平成14年5週の平均と平成14年の6週を比較すると、インフルエンザ、A群溶連菌咽頭炎、感染性胃腸炎、手足口病、麻疹等に増加傾向が見られます。インフルエンザの定点当たり患者数は、前週は6.15、今週は9.43となっており今後の発生動向に対する注意が必要です。また、第1週～第6週の上位疾患の発生状況は下記のグラフのとおりです。



602: A群溶連菌咽頭炎

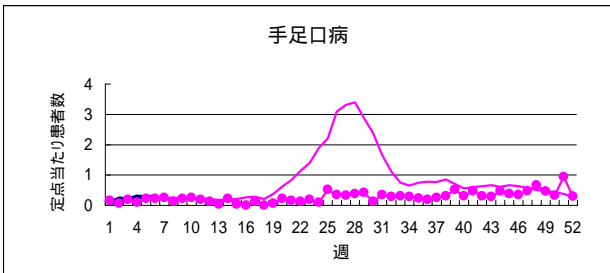
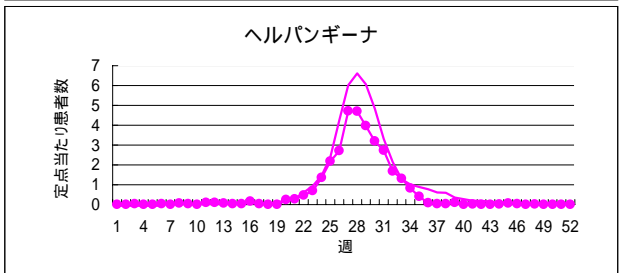
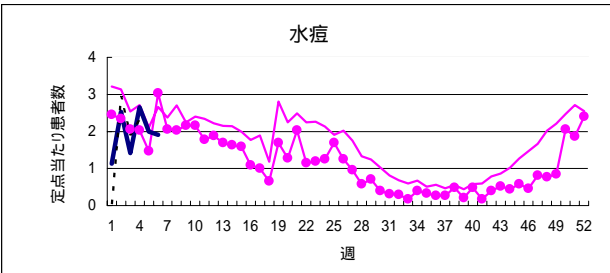
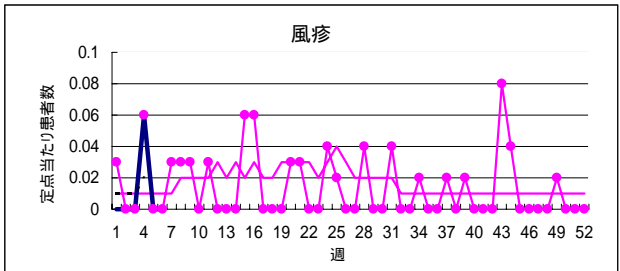
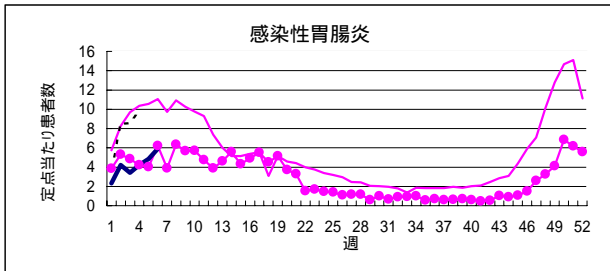
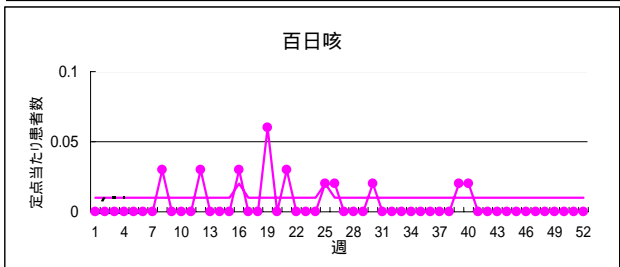
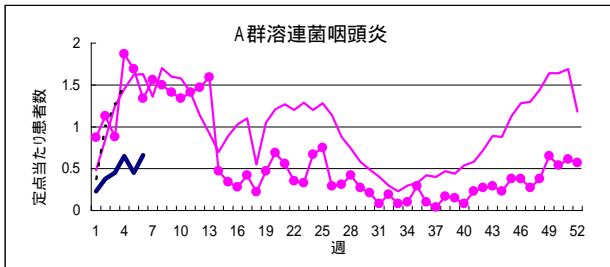
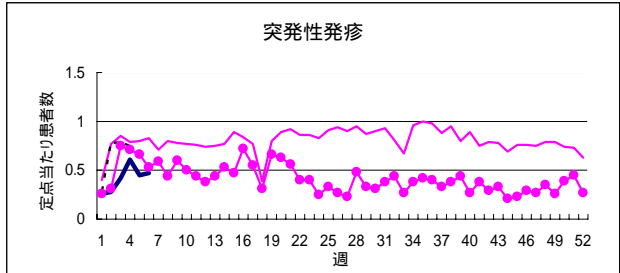
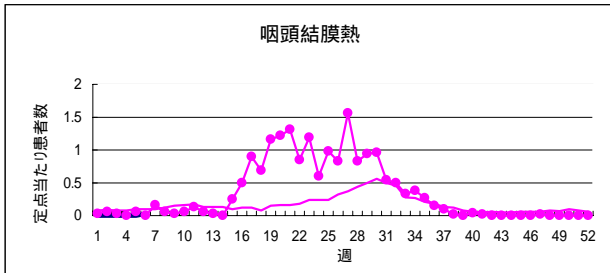
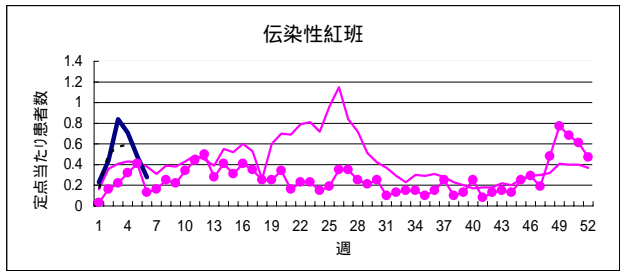
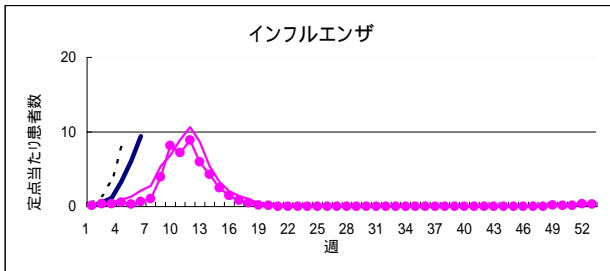
606: 伝染性紅斑

607: 突発性発疹

612: 流行性耳下腺炎

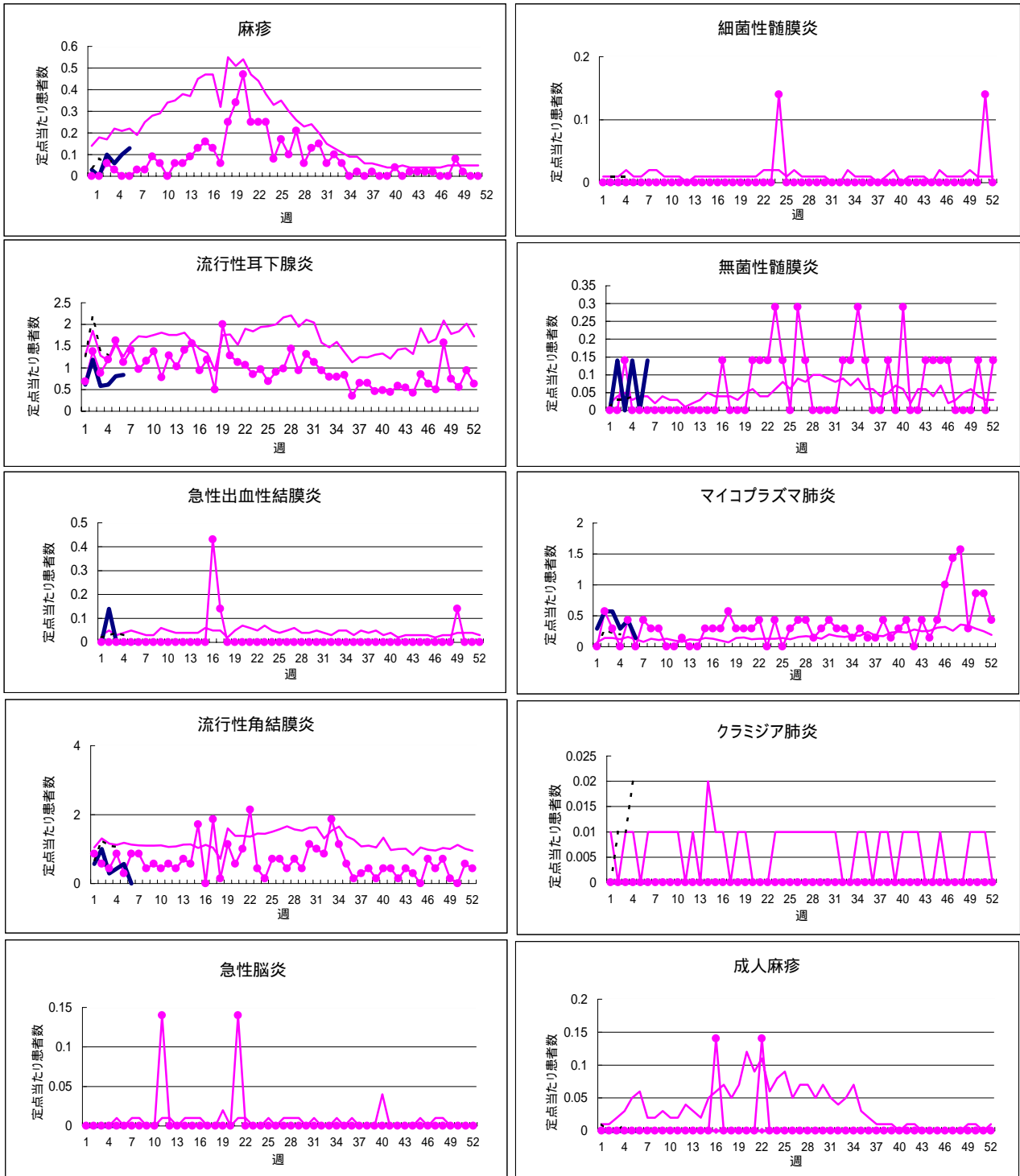
全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第6週)



H13 { 滋賀 ●——●
 { 全国 ————
 H14 { 滋賀 ●——●
 { 全国 - - - - -

疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第6週)



H13 { 滋賀 ●——●
 { 全国 ————
 H14 { 滋賀 ————
 { 全国 - - - - -